

田園都市としての当市が41年度中にどのようなしごとをし、どのような道をあゆんできたかを「市政の足あと」として写真で紹介します。

残念ながら写真として紹介できないものに果樹の共同出荷体制の整備、養豚集団消毒、大型農機具の展示講習会などがありますが、ますます田園都市としての近代化をはかる一方、広域行政の推進、交通安全の徹底、戸頭分譲住宅の決定などそのしごとは幅広くおこなわれました。

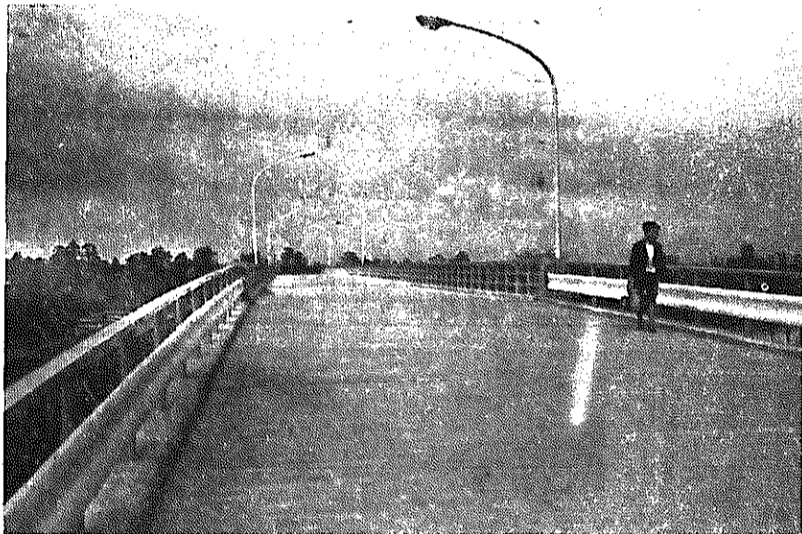
また、身体障害者の全国競技大会で市内下木山の池田さんがふたつの金メダルを獲得したり、県下でただひとつの交通安全優良校として臼井中学校が表彰を受けたりするなど明るい話題もありました。

来年度も住み良い郷土をつくるため、より一層の努力をしていきます、市民のみなさんのご協力をお願いいたします。

農業の近代化や 住宅難解消も

市政の足あと

▶ 白根高校 昨年七月に体育館が完成し、すべての工事が終了しました。開校当時三百十人の生徒が、いまでは約四倍の千二百二人となっています。

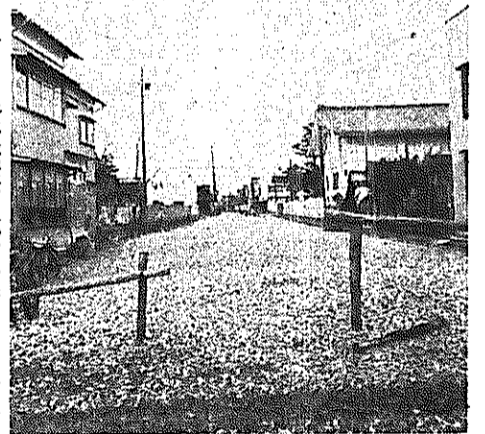


▲ 大郷橋 震災復旧事業として工費約1億円で昨年4月完成、このほか今年度中に県道橋4本、市道橋3本が永久橋に生まれかわりました。

▶ 道路舗装 道路の舗装も順調にすすみ、ことし中に市内で舗装された道路の延長は七・九一キロにもなっています。



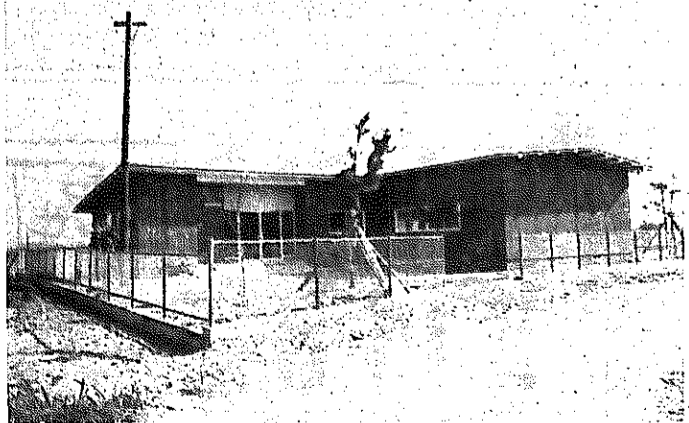
▶ 新設道路 都市計画による道路の新設も着々とすすみ、恵光寺を通り抜ける道路が四十一年度約百キロ完成、四十二年からはさらに延長されることになっています。



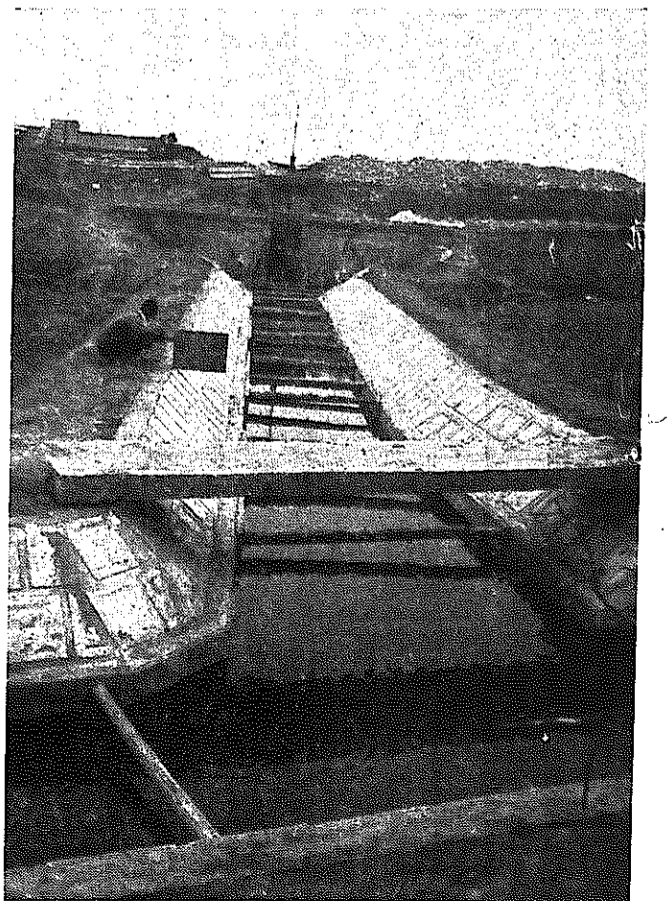
▶ 救急車 新国道開通にともなう事故はふえるばかり、去年の六月、県下に七台配置されたうちの一台でいま活躍中です。電話一一九



▶ 根岸児童館 昨年十月に完成し、いま約四十人の幼児を保育しています。



▶ 震災復旧工事 新潟地震で受けた農地、農業用施設の被害は約七億円、その復旧工事が昨年九月に完了しました。総工費二億五千万円



▶ 新火葬場 白根、中之口、月潟、味方の一市三村組合立で作られたモダンなもので、焼却炉みつつを備え、ことし二月一日から操業を開始しました。総工費約一千万円

